

## TC46 総会報告

宮澤 彰

日時：2016-05-09（月）09:00- , 2016-05-13（金）10:30-

場所：Ministry of Business, Innovation and Employment, G01+G02; Wellington, New Zealand

\*05-09（月）午前は、ホスト側各機関、TC46 議長からの挨拶があった。

\*05-11（金）

1 -開始： 10:30

開始に当たり、議長から挨拶。会場の都合により、当初予定より 1 時間半遅れて始まっているので、発言の時間枠厳守を求める。議題 6 ISO Directives については、TPM Mary-Lou Pélaprat 欠席のため、TC46 secretary

2 – Roll call of delegates

出席：議長 GaëlleBéquet（フランス）、事務局 Sabine DonnardCusse（フランス）、ドイツ、オーストラリア、ニュージーランド、中国、フィンランド、デンマーク、カナダ、日本、韓国、イタリー、スウェーデン、フランス、英国、米国

3 – Adoption of the agenda

N2575 が異議なく承認された。

4 – Chairman's introduction

時間節約のため省略。

5 – Appointment of the resolutions committee

Secretary（フランス）、米国（Todd Carpenter）、フランス（José Macarro）

6 – ISO Directives – Evolution since the last meeting

Sabine DonnardCusse から N2597 を要約して説明。Chair elect 制度、NWIP の expert nomination 締め切りの分離、DIS 投票での technical justification なしの No 投票の扱い、投票期間の月単位 週単位など。

7 – Administrative TC 46 secretariat report – TC 46 – Follow up and evolutions since the last meeting (Sabine DonnardCusse)

Sabine から , N2590 に基づき報告。特筆事項はなし。」

## 8 – Reports of activities of sub-committees and working groups

### 8.1 – SC 4: Technical interoperability

(Kati Heiskanen / JuhaHakala)

#### 8.1.1 - Report of SC 4

議長 JuhaHakala から報告。N2589。プレゼンテーションは N2603。現在のスコープで , デジタルリソースの長期保存のためのメタデータがキーの一つとなっている。ほかに , 課題として , プロトコルやメタデータの十分な領域の標準化を達成すること , そのために他の TC や SC との協力をすすめることをあげた。米国 ( Todd ) より質問。Open Archives Initiative ( OAI ) のような組織を TC/SC のリエゾンとすることは可能か ? Juha:少なくとも A リエゾンとすることはできない。これも課題の一つ。

#### 8.1.2 - Information about Registration Authorities and Maintenance Agencies

これらについては , 8.1.1 の報告の中で触れられた。独立の議題としては取り上げられていない。

### 8.2 – SC 8: Quality - Statistics and performance evaluation (Kyoungjin Chang / Steve Hiller)

事務局 ( KSA:韓国標準協会 ) Chang Kyoungjin。N2602 に基づき報告。プレゼンテーションは N2604。韓国の secretary で初めての総会報告。課題として , エキスパートをどのように集めたらよいかの問題 , 他の SC/TC とも協力していく必要性についてふれた。関連してオーストラリア ( Agnes Simai: SC11 ) から SC8 でアーカイブズについて取り組む必要性がコメントされた。

### 8.3 – SC 9: Identification and description

#### 8.3.1 - Report of SC 9.

議長 Stella Griffiths から報告。N2601。プレゼンテーションは N2605。この週の WG および総会の簡単な報告 , メンバー , プロジェクト等に関するルーチンの報告のみで特筆することはない。

#### 8.3.2 - Registration Authorities:

8.3.1 の中で触れられた。独立の議題としては取り上げられていない。

### 8.4 – SC 10: Requirements for document storage and conditions for preservation

(Hans-JörgWiesner / Sebastian Barteleit)

N2588 に基づき報告。プレゼンテーションは N2606。ルーチンの報告。WG2 は ,TS 18344 Effectiveness of paper deacidification processes を出して , 解散へ。

#### 8.5 – SC 11: Archives/records management

議長 David Moldrich より。N2594。プレゼンテーションは N2607。この週の会議では , 新 WG が 3 つ生まれた。WG15 Appraisal for Managing Records , WG16 Systems design for records , WG17 Records in the cloud。SC11 では , Co-ordination group を作って戦略的方向性を決めている。

#### 9 – WGs under the responsibility of TC 46

##### 9.1 - WG 2 - Coding of country names and related entities

##### 9.1.1 - Revision of ISO 3166 parts 1, 2 and 3 Country codes

##### 9.1.2 – ISO 3166/MA Maintenance Agency of Country codes

N2599。以上まとめて , Sabine から要約。MA の 2 年任期のメンバーが一つ空席。再募集を行う。

##### 9.2 - WG 3 - Conversion of written languages

##### 9.2.1 - Maintenance of transliteration standards

##### 9.2.2 - ISO/WD 20674 Transliteration of Thai-Tham-Isan and Thai-Noi

N2593。まとめて , Sabine から要約。現況のみ。

##### 9.3 - WG 4 - Terminology of information and documentation

Sabine より。レポートなし。

##### 9.4 - WG 7 – Presentation of periodicals

Sabine より。WG convenor Laurie Kaplan ( 米国 )。24 名 WG に nominate されたが , 3 名が ISO GD に未登録。登録されれば活動を開始する。

\* 昼食休憩 ( 12:15-13:15 )

#### 10 – Activities with organizations in liaison

Paola Manoni ( イタリア ) IFLA liaison から N2598 により報告があった。

#### 11 – Items for future work

議長より , strategic plan の更新が必要。

12 – Next meetings of TC 46

来年のホスト南アフリカが今回参加せず，候補地紹介はなし。開催地はプレトリア。

13 – Any other business

特になし。

14 – Approval of resolutions

14.1 WG7 主査の任命 2016-5月から 2019-5月まで。

14.2 SC11 新議長 2017-01-01 から 3年。

14.3 ISO/TC68 "Financial services"へのリエゾン Kate Dolan (米国：3166MA chair)

14.4 ISO/TC 68/SC 4 "Securities and related financial instruments"へのリエゾン Kate Dolan。

14.5 3166MA メンバーの補充再募集。

14.6 ISO 8 の改訂開始 (WG7)。

14.7 SC11 議長 David Moldrich への感謝。

14.8 リエゾンの活動度調査。

14.9 Strategic business plan を各 SC メンバーへの回付とコメント要請。

14.10 ISO/CS TPM の出席を求める。

14.11 2017 年プレトリア

14.12 2018 年リスボン

14.13 感謝

15 – Closure of the meeting

14:15 閉会